

## 第266回「学術講演会」のご案内

梅雨の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

さて、今回は下記の日程にて、2題のテーマで「学術講演会」を開催いたします。

1題目は、『**経皮吸収促進技術の基本的な考え方及び化粧品開発に向けた応用**』というテーマで城西大学薬学部の藤堂先生にご講演いただきます。

2題目は、『**香りと脳機能**』というテーマで、杏林大学医学部の古賀先生にお話頂きます。

両テーマとも化粧品技術に関わる興味深いテーマです。

皆さまお誘い合わせの上、多数ご来聴いただきますようご案内申し上げます。(学術部会A)

### 記

1. 日時 : 2014年7月18日(金) 13:30~16:30 (13:00~ 受付開始)
2. 場所 : ゆうぼうと 7F 重陽 (東急池上線 大崎広小路駅下車;参加申込書略図参照)  
<http://www.u-port.jp/>  
〒141-0031 東京都品川区西五反田 8-4-13  
TEL 03-3490-5111(代)
3. 講演  
【講演-1】 13:30~14:50

### 経皮吸収促進技術の基本的な考え方及び化粧品開発に向けた応用

城西大学 薬学部 藤堂 浩明

#### [要旨]

化粧品の主な作用部位は皮膚局所および皮膚表面であるため、その評価には皮膚中濃度が重要になります。紫外線防御剤は皮膚の表面に、保湿剤は角層・表皮部に、美白化剤は表皮に、抗シワ剤では皮膚の最深部である真皮に作用します。このように化粧品の有効成分は皮膚の表面から深部までを標的部位とし、人体に対し緩和に作用しなければなりません。生体への化粧品の有効成分浸透性を評価するにあたり、前記した作用部位の違いを強く意識しておく必要があります。皮膚表面で作用する有効成分に対しては、基剤から皮膚に分配すればよいが、皮膚深部において作用する成分では皮膚に分配した後に皮膚中を拡散し深部に達する必要があります。本講演では、皮膚透過性の考え方に基づいて、化粧品有効成分の有効性を高めおよび化粧品添加物の安全性を確保するための化粧品製剤の開発方法について講演します。

[講師略歴]

2004年 名城大学大学院薬学専攻博士後期課程修了  
城西大学薬学部 臨床薬物動態学研究室 助手  
2009年 城西大学薬学部 薬粧品動態制御学研究室 助教  
2012年～ 城西大学薬学部 薬粧品動態制御学研究室 准教授

○ 所属学会

日本薬剤学会、日本 DDS 学会、日本香粧品学会、日本動物実験代替法学会など

○ 賞罰

2001年3月 日本薬剤学会 第16年会最優秀発表者賞

2004年7月 日本薬剤学会第29回 Postdoctoral Presentation Award 受賞

2006年7月 The APSTJ Global Education Seminar Presentation Award 2006 受賞

【講演-2】 15:00～16:30

## 香りと脳機能

杏林大学 医学部 精神神経科 古賀 良彦

[要旨]

香りがヒトに与える効果については、心理的には官能検査、生理学的には主として自律神経検査や内分泌関連の検査により行われてきました。しかし、官能検査は基本的には主観に依存した測定法であり、自律系や内分泌系の測定は、感覚刺激としての香りが脳に与える影響を直接反映するものではありません。われわれの研究室は、香りの効果を脳機能の変化としてより直接かつ非侵襲的に測定し、脳機能画像として表示する方法を導入し、エッセンシャルオイルや食品の効果、さらに、生活臭などについても評価を行ってきました。ここでは、脳機能測定の方法につき、脳波および近赤外線スペクトロスコピー (NIRS) を中心に述べるとともに、これまでわれわれが得た結果につき具体的に紹介いたします。

[講師略歴]

1971年 慶應義塾大学医学部卒業  
1971年 慶應義塾大学医学部精神神経科  
1976年 杏林大学医学部精神神経科学教室助手  
1979年 杏林大学医学部精神神経科学教室講師  
1990年 杏林大学医学部精神神経科学教室助教授  
1995年 杏林大学医学部精神神経科 教授

○ 学会等役職

日本催眠学会 名誉理事長

日本薬物脳波学会 副理事長

日本脳電磁図トポグラフィ学会 理事

NPO 法人日本ブレインヘルス協会 理事長

ほか

以上

## 第266回 学術講演会(開催日:7月18日)参加申込書

日本化粧品技術者会東京支部 事務局 行  
(FAX:03-6431-9126)

参加者 氏名	該当に○ : 正会員、準会員、シニア会員、相談役・顧問、代理参加
	代理参加の方は、正会員の方のお名前もお書きください
	正会員名
会社名	
連絡先	TEL:
	FAX:

### ◇ 申込方法

- 本申込書を事務局(03-6431-9126)にFAXして下さい。
- 参加費は無料です。
- 参加証は発行しませんので、特に事務局からご連絡(定員でお断りする場合)がない限り、参加可能です。
- なお、正会員の代理者(1名)の参加は可能ですが、準会員、シニア会員の方はご本人のみ参加可能です。

**申込締切日:7月11日(金)(厳守)**

会場定員になり次第、締切らせていただきますので、お早めにお申込下さい。

◇ お問い合わせ先 日本化粧品技術者会事務局(東京支部)(TEL:03-6431-9196)

◇ 会場(ゆうぽうと)略図



■ 電車でお越しの方

- ・ 東急池上線「大崎広小路駅」徒歩約1分
- ・ 都営地下鉄・JR「五反田駅」西口徒歩約5分
- ・ JR「大崎駅」西口徒歩約7分

■ お車でお越しの方利用の方

- ・ 首都高速2号線「目黒ランプ」下車約15分（高速道路の下をそのまま直進し大崎郵便局の交差点を左折。東急電車池上線の高架下をくぐり、すぐUターンして大崎広小路交差点を左折）

駐車場 1台30分300円(収容台数146台、車高制限2.3m以下) 営業時間/6:00~24:00

※宿泊・婚礼・会議・レストラン等のご利用の方駐車場料金の割引がございます。